



平成26年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月8日
東・福

上場会社名 株式会社 鹿児島銀行 上場取引所
 コード番号 8390 URL <http://www.kagin.co.jp/>
 代表者（役職名）取締役頭取（氏名）上村 基宏
 問合せ先責任者（役職名）取締役総合企画部長（氏名）野崎 満雄 (TEL) 099-225-3111
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月22日 配当支払開始予定日 平成25年12月10日
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	41,442	11.0	9,516	86.8	5,700	132.0
25年3月期中間期	37,326	△6.8	5,093	△40.9	2,457	△46.7

(注) 包括利益 26年3月期中間期 2,711百万円(47.7%) 25年3月期中間期 1,834百万円(△65.1%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	27.16	—
25年3月期中間期	11.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	3,746,428	288,563	7.4
25年3月期	3,666,804	286,811	7.5

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 277,879百万円 25年3月期 276,419百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は金融庁告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
26年3月期	—	4.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	78,500	0.1	16,500	16.8	9,700	24.5	46.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 詳細は添付資料の3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期中間期	210,403,655株	25年3月期	210,403,655株
② 期末自己株式数	26年3月期中間期	549,864株	25年3月期	538,735株
③ 期中平均株式数（中間期）	26年3月期中間期	209,859,888株	25年3月期中間期	209,892,520株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	34,953	13.4	8,842	98.5	5,597	136.9
25年3月期中間期	30,820	△7.7	4,453	△43.9	2,362	△47.8

	1株当たり 中間純利益	
	円	銭
26年3月期中間期	26.67	
25年3月期中間期	11.25	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	3,726,948		273,563		7.3	
25年3月期	3,647,515		272,213		7.4	

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 273,563百万円 25年3月期 272,213百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は金融庁告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	66,000	1.1	15,200	22.2	9,500	27.6	円 銭 45.26

※ 中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、中間連結財務諸表及び中間財務諸表に対する中間監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提としております。実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 中間連結財務諸表	P. 4
(1) 中間連結貸借対照表	P. 4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P. 6
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
3. 中間財務諸表（個別）	P. 9
(1) 中間貸借対照表（個別）	P. 9
(2) 中間損益計算書（個別）	P. 11
(3) 中間株主資本等変動計算書（個別）	P. 12

※ 平成26年3月期 第2四半期決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(平成25年4月1日～9月30日)のわが国経済は、個人消費や投資関連、生産や輸出が持ち直すなど、自立的回復に向けた動きがみられました。

個人消費関連は新車販売、家電販売及び旅行が底堅い動きとなるなど、消費者マインドの改善とともに持ち直しました。投資関連では公共投資が平成24年度補正予算の効果等から堅調に推移し、住宅投資も消費増税を見込んだ駆け込み需要などから、持ち直しの動きがみられました。

また、設備投資も期間前半に下げ止まり、期間後半には一部に持ち直しの動きがみられました。なお、雇用・所得環境は一部に厳しさが残るものの全体として改善傾向となりました。

このような状況のもと、日経平均株価は、日本銀行の大胆な金融緩和、米国の金融緩和の早期縮小懸念などを材料に値動きの激しい展開となりましたが、期間を通して上昇傾向で推移しました。また、消費者物価は電気、ガソリンなどエネルギー価格を中心に上昇し、全体としても底堅く推移したことから、デフレ状況緩和の動きがみられました。

地元経済におきましては、観光や個人消費関連、生産の一部にも持ち直しの動きがみられ、投資関連も堅調に推移するなど、全体として回復の傾向がみられました。

このような金融経済環境のもと、当行グループの当中間連結会計期間の業績は次のとおりとなりました。

連結ベースの経常収益は、その他業務収益が国債等債券売却益の増加等により22億14百万円、その他経常収益が株式等売却益の増加等により20億71百万円それぞれ増加したことなどから、前中間連結会計期間に比べ41億15百万円増加して414億42百万円となりました。

一方、経常費用は、その他業務費用が国債等債券売却損の増加等により14億79百万円増加したものの、その他経常費用が株式等償却及び株式等売却損の減少等により13億8百万円、営業経費が人件費の減少等により4億14百万円それぞれ減少したことなどから、前中間連結会計期間に比べ3億7百万円減少して319億25百万円となりました。

この結果、経常利益は、前中間連結会計期間に比べ44億23百万円増加して95億16百万円となりました。中間純利益は、前中間連結会計期間に比べ32億43百万円増加して57億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金は、個人預金及び法人預金の増加等により前連結会計年度末に比べ362億33百万円増加して3兆1,810億32百万円となりました。また、譲渡性預金は、公金預金の増加等により前連結会計年度末に比べ662億94百万円増加して1,351億61百万円となりました。

貸出金は、一般向貸出金の増加等により前連結会計年度末に比べ495億52百万円増加して2兆3,218億76百万円となりました。

有価証券は、国債の減少等により前連結会計年度末に比べ1,386億23百万円減少して1兆218億21百万円となりました。

純資産は、中間純利益計上に伴う利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ17億51百万円増加して2,885億63百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績につきましては、平成25年5月10日に公表しました業績予想を次のとおり上方修正しております。

① 平成26年3月期 通期連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	75,000	15,100	8,700
今回発表予想(B)	78,500	16,500	9,700
増減額(B)-(A)	3,500	1,400	1,000

② 平成26年3月期 通期個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	63,000	13,800	8,500
今回発表予想(B)	66,000	15,200	9,500
増減額(B)-(A)	3,000	1,400	1,000

(修正理由等)

銀行単体における当中間期の実績等を踏まえ、前回発表予想を上方修正するものであります。

業績予想の前提として、主な市場金利、株価水準は平成25年9月末の水準をもとに予想し、与信費用は、当初予想どおり連結ベースで年間22億円、単体ベースで年間20億円と予想しております。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	88,936	185,081
コールローン及び買入手形	21,631	95,640
買入金銭債権	9,945	8,612
商品有価証券	181	265
金銭の信託	7,500	8,072
有価証券	1,160,444	1,021,821
貸出金	2,272,324	2,321,876
外国為替	1,358	2,304
リース債権及びリース投資資産	19,846	20,657
その他資産	25,651	24,723
有形固定資産	54,847	54,825
無形固定資産	8,590	7,543
繰延税金資産	611	604
支払承諾見返	26,153	25,992
貸倒引当金	△31,218	△31,594
資産の部合計	3,666,804	3,746,428
負債の部		
預金	3,144,798	3,181,032
譲渡性預金	68,867	135,161
コールマネー及び売渡手形	20,785	43,596
債券貸借取引受入担保金	32,745	5,888
借入金	44,185	26,840
外国為替	23	104
その他負債	22,940	21,785
役員賞与引当金	56	25
退職給付引当金	1,122	1,185
役員退職慰労引当金	868	565
睡眠預金払戻損失引当金	586	586
偶発損失引当金	240	241
繰延税金負債	8,309	6,598
再評価に係る繰延税金負債	8,312	8,260
支払承諾	26,153	25,992
負債の部合計	3,379,993	3,457,865
純資産の部		
資本金	18,130	18,130
資本剰余金	11,216	11,216
利益剰余金	197,702	202,554
自己株式	△355	△363
株主資本合計	226,694	231,538
その他有価証券評価差額金	35,656	32,307
繰延ヘッジ損益	△295	△234
土地再評価差額金	14,363	14,268
その他の包括利益累計額合計	49,724	46,340
少数株主持分	10,392	10,683
純資産の部合計	286,811	288,563
負債及び純資産の部合計	3,666,804	3,746,428

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	37,326	41,442
資金運用収益	24,130	23,747
(うち貸出金利息)	19,032	18,483
(うち有価証券利息配当金)	5,004	5,078
役務取引等収益	5,641	5,854
その他業務収益	7,133	9,348
その他経常収益	421	2,492
経常費用	32,232	31,925
資金調達費用	1,153	1,075
(うち預金利息)	598	558
役務取引等費用	1,411	1,425
その他業務費用	5,470	6,950
営業経費	20,905	20,491
その他経常費用	3,290	1,982
経常利益	5,093	9,516
特別利益	1	12
固定資産処分益	1	12
特別損失	280	142
固定資産処分損	125	43
減損損失	155	98
税金等調整前中間純利益	4,814	9,386
法人税、住民税及び事業税	2,334	3,384
法人税等調整額	△225	19
法人税等合計	2,108	3,404
少数株主損益調整前中間純利益	2,705	5,982
少数株主利益	248	281
中間純利益	2,457	5,700

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	2,705	5,982
その他の包括利益	△870	△3,271
その他有価証券評価差額金	△892	△3,331
繰延ヘッジ損益	21	60
中間包括利益	1,834	2,711
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,592	2,412
少数株主に係る中間包括利益	242	298

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	18,130	18,130
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,130	18,130
資本剰余金		
当期首残高	11,216	11,216
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	11,216	11,216
利益剰余金		
当期首残高	191,243	197,702
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△944
中間純利益	2,457	5,700
自己株式の処分	△0	—
土地再評価差額金の取崩	103	95
当中間期変動額合計	1,721	4,851
当中間期末残高	192,965	202,554
自己株式		
当期首残高	△338	△355
当中間期変動額		
自己株式の取得	△8	△7
自己株式の処分	0	—
当中間期変動額合計	△8	△7
当中間期末残高	△346	△363
株主資本合計		
当期首残高	220,252	226,694
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△944
中間純利益	2,457	5,700
自己株式の取得	△8	△7
自己株式の処分	0	—
土地再評価差額金の取崩	103	95
当中間期変動額合計	1,712	4,844
当中間期末残高	221,965	231,538

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	20,076	35,656
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△886	△3,348
当中間期変動額合計	△886	△3,348
当中間期末残高	19,190	32,307
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△360	△295
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	21	60
当中間期変動額合計	21	60
当中間期末残高	△338	△234
土地再評価差額金		
当期首残高	14,820	14,363
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△103	△95
当中間期変動額合計	△103	△95
当中間期末残高	14,716	14,268
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	34,536	49,724
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△968	△3,383
当中間期変動額合計	△968	△3,383
当中間期末残高	33,568	46,340
少数株主持分		
当期首残高	9,698	10,392
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	235	291
当中間期変動額合計	235	291
当中間期末残高	9,934	10,683
純資産合計		
当期首残高	264,488	286,811
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△944
中間純利益	2,457	5,700
自己株式の取得	△8	△7
自己株式の処分	0	—
土地再評価差額金の取崩	103	95
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△733	△3,092
当中間期変動額合計	979	1,751
当中間期末残高	265,467	288,563

- （4）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	88,742	184,880
コールローン	21,631	95,640
買入金銭債権	9,456	8,088
商品有価証券	181	265
金銭の信託	7,500	8,072
有価証券	1,160,129	1,021,603
貸出金	2,283,725	2,334,162
外国為替	1,358	2,304
その他資産	15,472	14,124
有形固定資産	54,744	54,728
無形固定資産	8,512	7,476
支払承諾見返	25,553	25,467
貸倒引当金	△29,492	△29,866
資産の部合計	3,647,515	3,726,948
負債の部		
預金	3,146,334	3,182,724
譲渡性預金	76,327	142,621
コールマネー	20,785	43,596
債券貸借取引受入担保金	32,745	5,888
借入金	37,167	19,667
外国為替	23	104
その他負債	16,984	15,914
未払法人税等	3,592	2,991
リース債務	1,820	1,714
資産除去債務	190	192
その他の負債	11,380	11,015
役員賞与引当金	56	25
退職給付引当金	1,065	1,126
役員退職慰労引当金	813	565
睡眠預金払戻損失引当金	586	586
偶発損失引当金	240	241
繰延税金負債	8,309	6,594
再評価に係る繰延税金負債	8,312	8,260
支払承諾	25,553	25,467
負債の部合計	3,375,302	3,453,384

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	18,130	18,130
資本剰余金	11,204	11,204
資本準備金	11,204	11,204
利益剰余金	193,545	198,293
利益準備金	18,130	18,130
その他利益剰余金	175,414	180,162
固定資産圧縮積立金	390	390
固定資産圧縮特別勘定積立金	272	272
別途積立金	164,000	170,000
繰越利益剰余金	10,751	9,499
自己株式	△355	△363
株主資本合計	222,525	227,265
その他有価証券評価差額金	35,619	32,264
繰延ヘッジ損益	△295	△234
土地再評価差額金	14,363	14,268
評価・換算差額等合計	49,688	46,297
純資産の部合計	272,213	273,563
負債及び純資産の部合計	3,647,515	3,726,948

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	30,820	34,953
資金運用収益	24,176	23,800
(うち貸出金利息)	19,011	18,469
(うち有価証券利息配当金)	5,075	5,148
役務取引等収益	5,347	5,577
その他業務収益	903	3,194
その他経常収益	393	2,380
経常費用	26,366	26,110
資金調達費用	1,178	1,103
(うち預金利息)	598	558
役務取引等費用	1,568	1,583
その他業務費用	200	1,783
営業経費	20,200	19,770
その他経常費用	3,219	1,868
経常利益	4,453	8,842
特別利益	1	11
特別損失	280	141
税引前中間純利益	4,174	8,712
法人税、住民税及び事業税	2,025	3,099
法人税等調整額	△212	16
法人税等合計	1,812	3,115
中間純利益	2,362	5,597

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	18,130	18,130
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,130	18,130
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	11,204	11,204
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	11,204	11,204
資本剰余金合計		
当期首残高	11,204	11,204
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	11,204	11,204
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	18,130	18,130
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,130	18,130
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	390	390
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	390	390
固定資産圧縮特別勘定積立金		
当期首残高	—	272
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	—	272
別途積立金		
当期首残高	157,000	164,000
当中間期変動額		
別途積立金の積立	7,000	6,000
当中間期変動額合計	7,000	6,000
当中間期末残高	164,000	170,000

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
繰越利益剰余金		
当期首残高	11,910	10,751
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△944
中間純利益	2,362	5,597
自己株式の処分	△0	—
別途積立金の積立	△7,000	△6,000
土地再評価差額金の取崩	103	95
当中間期変動額合計	△5,373	△1,252
当中間期末残高	6,537	9,499
利益剰余金合計		
当期首残高	187,431	193,545
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△944
中間純利益	2,362	5,597
自己株式の処分	△0	—
別途積立金の積立	—	—
土地再評価差額金の取崩	103	95
当中間期変動額合計	1,626	4,747
当中間期末残高	189,058	198,293
自己株式		
当期首残高	△338	△355
当中間期変動額		
自己株式の取得	△8	△7
自己株式の処分	0	—
当中間期変動額合計	△8	△7
当中間期末残高	△346	△363
株主資本合計		
当期首残高	216,428	222,525
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△944
中間純利益	2,362	5,597
自己株式の取得	△8	△7
自己株式の処分	0	—
土地再評価差額金の取崩	103	95
当中間期変動額合計	1,618	4,740
当中間期末残高	218,046	227,265

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）	当中間会計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	20,063	35,619
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 （純額）	△883	△3,354
当中間期変動額合計	△883	△3,354
当中間期末残高	19,179	32,264
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△360	△295
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 （純額）	21	60
当中間期変動額合計	21	60
当中間期末残高	△338	△234
土地再評価差額金		
当期首残高	14,820	14,363
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 （純額）	△103	△95
当中間期変動額合計	△103	△95
当中間期末残高	14,716	14,268
評価・換算差額等合計		
当期首残高	34,523	49,688
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 （純額）	△966	△3,390
当中間期変動額合計	△966	△3,390
当中間期末残高	33,557	46,297
純資産合計		
当期首残高	250,952	272,213
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△944
中間純利益	2,362	5,597
自己株式の取得	△8	△7
自己株式の処分	0	—
土地再評価差額金の取崩	103	95
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△966	△3,390
当中間期変動額合計	651	1,350
当中間期末残高	251,603	273,563